

平成29年度 学校評価アンケート(生徒用)

回収率 92.1% 2月4日現在

生徒の自己評価

1 私は先生が来る前に授業の準備をしている。

2 私は授業に集中している。

3 私は授業の内容が理解できている。

4 私は予習・復習・宿題をしている。

生徒の授業評価

5 授業は学習する雰囲気ができる。

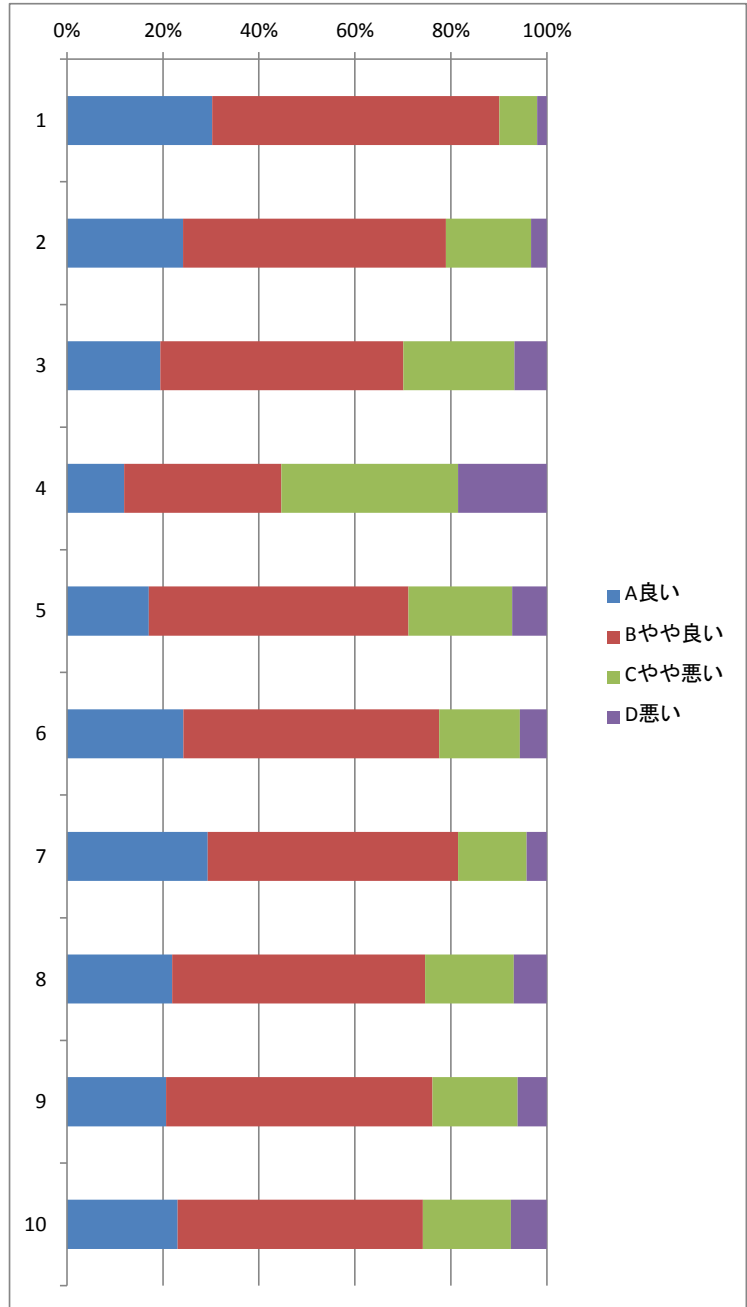
6 授業の進む速さはよい。

7 先生の声の大きさ、話し方はよい。

8 先生の説明はわかりやすい。

9 先生の板書はわかりやすい。

10 先生は生徒の発言や反応を大事にしている。

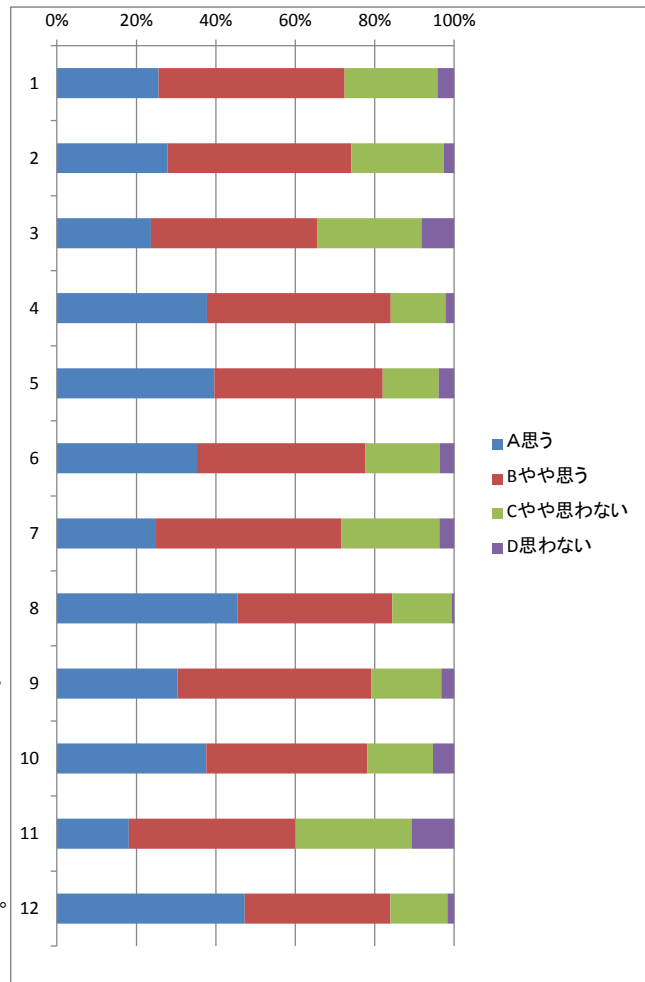


平成29年度 学校評価アンケート(保護者用) 回収率 70.8% 2月4日現在

次の質問について、該当すると思われるものを選んでください

A: 思う B: やや思う C: やや思わない D: 思わない

- Q1 学校は、教育目標や教育方針を保護者にわかりやすく示していると思いますか。
- Q2 本校の教育活動は、広報(通信・HP・PTA会報)等を通じて保護者に分かりやすい。
- Q3 本校は、保護者にとって学校に来やすい、相談しやすい雰囲気がある。
- Q4 本校は、安心・安全に高校生活が送れるよう努めている。
- Q5 本校は、授業・補習などを通じて生徒の学力向上に努めている。
- Q6 本校は、面談等を通じてコース選択に関する指導や進学、就職に関する、適切な指導がなされている。
- Q7 本校は、生徒の健全育成のために、家庭・PTA・地域社会などと積極的に連携している。
- Q8 本校の生徒は、服装や頭髪に関して校則を守っている。
- Q9 本校の生徒は、学習活動を通じて、充実した高校生活を送っている。
- Q10 本校の生徒は、部活動を通じて、充実した高校生活を送っている。
- Q11 子供の学習内容や状況について日常的に確認している。
- Q12 子供の登校時の服装や頭髪の状態について日常的に確認している。



平成29年度 学校評価アンケート(教職員用) 回収率 94%

次の質問について、該当すると思われるものを選んでください

A: 思う B: やや思う C: やや思わない D: 思わない

1 学力の向上を図る

- 1 基礎的・基本的な知識・技能を習得させている。
- 2 上級資格の取得を奨励している。
- 3 教育課程の工夫・改善に努めている。

2 人間性豊かで優しい心

- 4 基本的生活習慣を確立させている。
- 5 全ての教育活動を通して自律する心を育てている。
- 6 部活動や生徒会活動等の活性化に努めている。

3 個に応じた進路

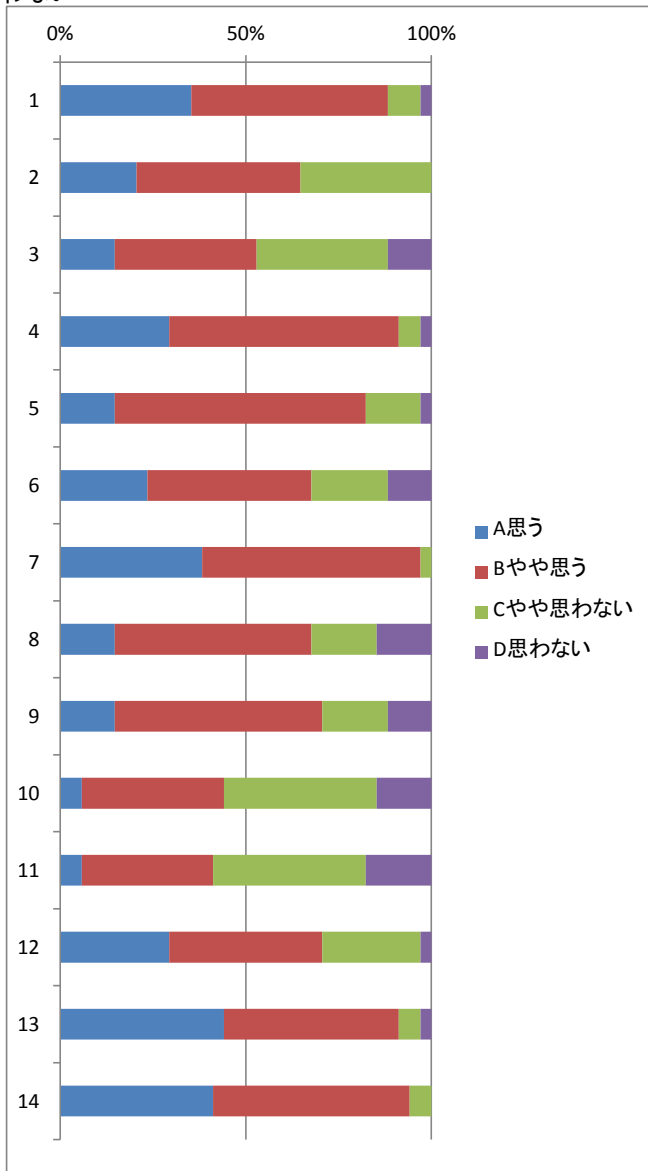
- 7 進路選択能力の育成に努めている。
- 8 個に応じた進路指導体制の確立に努めている。
(3年間を見通した進路指導プログラム)

4 教職員の姿勢

- 9 協調と協力の職場である。
- 10 研修に精励している。
- 11 分担業務の改善に努めている。
- 12 服務規律の遵守に努めている。

5 いじめ防止基本方針について

- 13 いじめの定義を把握している。
- 14 いじめの認知について積極的に報告している。



平成29年度 学校評価アンケート(事務員用) 回収率100%

1 文書取り扱いに関する事務

- 1 文書の受付・配布・起案・発送・保管・廃棄の
手順について理解していますか。
- 2 回答文書の期日を守るなど、迅速な文書処理を
していますか。
- 3 文書分類に従い整理・保管し、必要な情報を
活用していますか。

2 学籍管理に関する事務

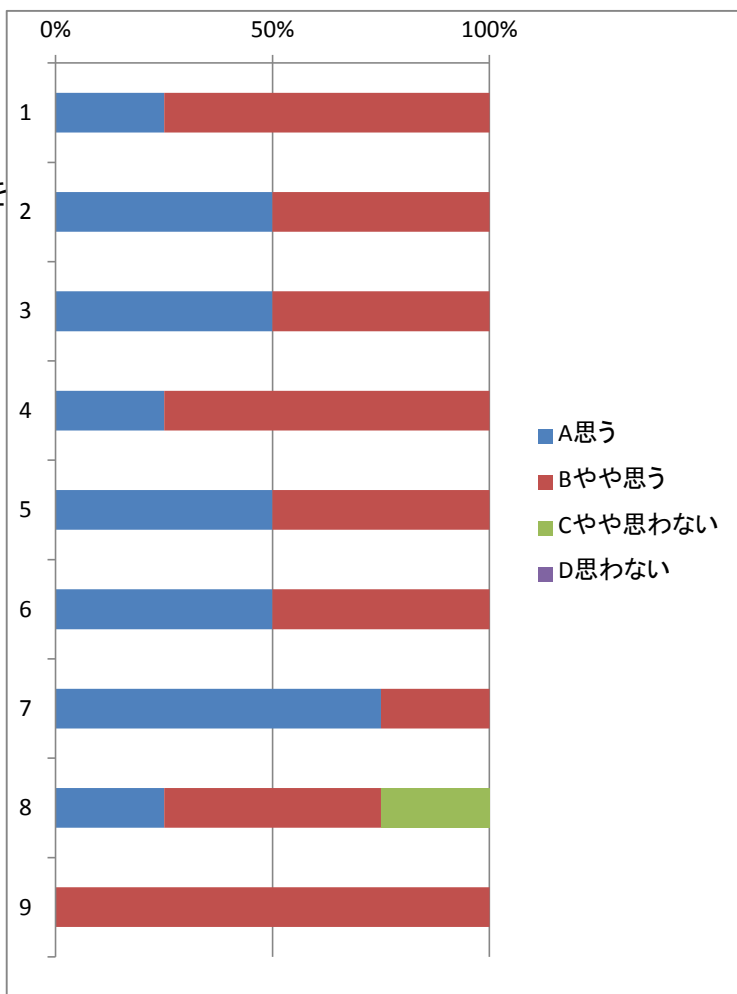
- 4 転出入学等の事務処理の手順について
理解していますか。

3 就学支援金に関する事務

- 5 就学支援金の制度について知っていますか。

4 事務員の姿勢

- 6 協調と協力の職場である。
- 7 窓口対応に気を配っている。
- 8 分担業務の改善に努めている。
- 9 服務規律が確保されている。



学校評価記述部コメント一覧

学校評価コメント要約

- 1 学習指導・授業の質・教員について
 - 1 教員の授業に関する意見
 - 2 教員の指導方法に関する意見
 - 3 補習日程の伝達方法に関する意見
- 2 生徒指導について
 - 1 頭髪検査に関する意見・要望
 - 2 衣替えについての意見・要望
 - 3 生徒の取り巻く環境についての意見・要望
- 3 部活動について
 - 1 女子の活躍できる環境整備についての要望
 - 2 施設設備に関する要望
- 4 学年について
 - 1 家庭訪問についての要望
 - 2 面談についての要望
- 5 その他について
 - 1 事務に関する意見
 - 2 食堂に関する意見

関係分掌より

(学習指導・授業の質・教員について)
学校現場において、日頃の授業は教員にとってベースとなるものである。長年にわたり、指導を続けてきたことと、生徒の変化とのギャップをしっかりと補うことの不足が生じたものと認識している。また、長期休業における補習(資格指導)については、事前に伝達しておいたものの、急遽追加することとなり、家庭への連絡が怠ってしまった。

(生徒指導について)
男子の頭髪に関しては、以前から厳しいという声を聞いております。本校の卒業生の6・7割の生徒が就職することから、学外における生徒の姿でもって、受験生の合否に影響を与えてきたことも事実です。現在では、本校に対する評価も以前と違って良くなってきていますが、何卒御理解をお願いします。また、私たち教員が生徒の状況を注意深く見つめること、それがいじめの積極的な認知として早期の問題解決にあたっていく。

(部活動について)
女子が活躍できる部活動の少なさは以前から承知しています。施設設備、担当顧問などすぐに解決できず申し訳なく思います。

(学年について)
家庭訪問は、単に家の場所を確認することではなく、生徒の取り巻く様々な環境を把握するとともに、学校と家庭における連携を密にしていきたいという趣旨を持っています。たいへんお忙しい中、教員がお邪魔することになりますが、御理解をいただきたい。

(その他について)
事務に関しては、事務長を中心に改善すべきところは改めていきます。食堂については、様々な御意見がありますので、検討していきます。

総括

昨年保護者の皆様から頂いた指摘については、担当部署で検討し、改善するところは改善してきました。その中で、部活動については女子の活躍する場面が少なく申し訳なく思っています。また、生徒指導として特に容儀指導については昨年同様厳しいとの意見もありました。その一方で容儀指導を後押ししてくれるような励ましの言葉もありました。今後も、保護者の皆様には御理解をお願いしたい。これからも生徒、保護者から信頼される教育活動を精一杯行っていくつもりですので、良い学校作りのため皆様からの建設的意見をお待ちしております。今後とも宜しくお願いいたします